



大砂土小だより

学校教育目標「自ら学び、考えて行動する児童の育成」
～ 認め合い・学び合い・共に育つ ～

<目指す児童像>

豊かなコミュニケーションの下で、

かしこい子 (知) 明るい子 (徳) たくましい子 (体)

TEL 663-7005

FAX 663-9886

大砂土小学校 ホームページアドレス <http://osato-esaitama-city.ed.jp/>

メールアドレス osato-e@saitama-city.ed.jp

令和7年4月8日 第1号

あたりまえのこと

校長 新堀 栄

暖かな春風が心地よい季節となりました。校庭では、チューリップ、パンジー、菜の花などが色鮮やかに花を咲かせています。今年の春休みは、急に夏日になったり、雪が舞ったり、雨が降りたりして、天候がとても不安定でした。桜の開花後も寒い日が続く、入学式まで何とか桜花がもちました。今は、校庭の片隅の「ハナモモ」が白とピンクのかわいい花を咲かせています。

いよいよ、令和7年度のスタートです。子ども達一人ひとりが、それぞれ希望に胸をふくらませて入学・進級し、希望に満ちた日を迎えられたことと思います。本年度、大砂土小学校は、児童数 1,265名（昨年度より 56 名減）、42 学級でのスタートです。

さて、今日の始業式では、児童の皆さんに三つのことを話しました。それは、一つ目、「先生の話をよく聴いて勉強をがんばること」、二つ目、「友達と仲良く、いじめをしないこと」、三つ目、「けがや病気をしないように気をつけること」、この三つを守って、楽しい1年間、思い出に残る1年間をつくっていきましょう。この三つのことは、「あたりまえ」のことかも知れませんが、学校生活を送る上で、最も必要な事柄だと考えます。

今年の正月に、圧倒的な強さを見せ、「東京箱根間往復大学駅伝競走」で総合優勝を果たした青山学院大学ですが、2015年の初優勝以来、実に11大会で8度目の優勝と黄金期が続いています。監督の「原 晋（はら すずむ）」氏は、あるインタビューで、この常勝について、「当たり前のことを当たり前に行うこと」「目標をきちんと定めて、半歩先のできることをやらせていくこと」「自分で考え、行動させていくこと」を挙げています。図らずも三つ目は、本校の学校教育目標と合致するものです。また、社会で求められる能力を身につけることが必要で、その一番目にコミュニケーション能力を挙げています。

【学校教育目標】 自ら学び、考えて行動する児童の育成 ～認め合い、学び合い、共に育つ～

【目指す児童像】 豊かなコミュニケーションの下で…

(知)かしこい子 (徳)明るい子 (体)たくましい子

今年度の学校経営方針「大砂土小学校を誇りとし、伝統を深化・充実させる」ための具体的な取組の一つとして、「(続)あいさつで学校が変わる」を継続し、明るいあいさつが飛び交う大砂土小学校にすることを全職員で確認しました。また、教職員の行動指針として、①校長の強いリーダーシップ(的確な判断・素早い決断)、②教頭は職員室の担任(誠実な対応とフットワーク)、③教職員は「気付き」「考え」「行動する」を定め、児童の教育にあたります。

本年度も、子ども達のより良い成長に向け、ご家庭や地域の皆さまと一層の連携を深めながら取り組んでまいりたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。